



平成29年11月10日

各 位

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社  
 代表者 代表取締役社長 中村 憲治  
 (コード番号 2108)  
 問合せ先責任者 取締役管理部長 八巻 唯史  
 (TEL 03-6414-5522)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表いたしました平成30年3月期通期連結・個別業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,500	1,600	1,800	1,200	84.86
今回修正予想(B)	58,000	1,800	2,000	1,300	91.90
増減額(B-A)	△500	200	200	100	
増減率(%)	△0.9	12.5	11.1	8.3	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	58,133	2,178	2,518	1,513	107.12

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	56,200	1,300	1,500	1,000	70.72
今回修正予想(B)	55,700	1,500	1,700	1,100	77.76
増減額(B-A)	△500	200	200	100	
増減率(%)	△0.9	15.4	13.3	10.0	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	55,700	1,870	2,108	1,233	87.31

修正の理由

第2四半期累計期間の業績については販売費等のコスト削減により好調に推移いたしました。  
 通期の業績については、砂糖の販売価格の下落により売上高の減少が見込まれるものの、平成29年産原料甜菜の生育が順調であり、産糖量の増加による製糖コストの減少が見込まれるため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上